

職員提案 審査結果一覧（採用された提案）

審査日:令和7年 9 月24 日

	【提案件名】／ 概要	審査結果	審査会意見等
3	【新規採用職員(全職員)に対する部署 PR シートを通じた業務共有】 / 「部署 PR シート(仮)」と称したシートを全部署が作成し、取りまとめたものを新規採用職員含めた全職員へ掲示する。	採用	新規採用職員に各部署の業務を知ってもらう目的として視覚的にわかりやすい PR シートを作成することは有効ある。 令和8年度からの実施に向けて、提案のあったシート(レイアウト等)をベースとして所管となる総務課で検討を進めること。ただし、部署により一律に作成することが難しい場合も考えられることから、柔軟な対応を行うこと。 また、将来的には市の業務の紹介として、ホームページに掲載していくことも考えられる。
4	【「ナッジ」(行動インサイト)の導入】 / ナッジ(人々に良い行動を取らせるためにそつと後押しする科学に基づいた手法)を活用して、より効果の高い行政運営につなげていく。	採用	「ナッジ」理論を活用し、市民が最適な選択を取りやすくすることで、期間内の手続きや受診率の向上等、効果的な行政運営の実現が期待されるため、職員の理解を深める研修会を開催すること。(令和 8 年度中に実施) さらに、職員同士の自主的な研究の動きがあった場合には、総務課はサポートを行うこと。
6	【市内各所のバリアフリーチェックで、安心して暮らせる・訪問できる、人に優しい千曲市にする】 / バリアフリーを進めるため、公共施設とその周辺、観光地周辺、駅とその周辺を中心に点検を行う。解消のための事業化や民間への補助制度を行うとともに、検討委員会を設けて進捗を管理する。	趣旨採用	バリアフリー化は、市民生活の質の向上や観光誘客につながることを期待できることから、「バリアフリー法」及び「長野県福祉のまちづくり条例」に基づいて、順次進めていくこと。 一方で、民間施設を含め市内全域を対象として実施していくことは、財政的な制約や膨大な労力を要するなど課題がある。
7	【清泉大学農学部との連携により農業関連データの分析と活用を推進】 / 清泉大学農学部との連携により、市内農業のさまざまな分野にける各種データを収集・分析し、学・官・民連携により新たな改革の流れを作る。	趣旨採用	清泉大学農学部との連携については、農業分野も含め、教育、産業振興など多くの分野における取組が期待できる。 今後、大学のカリキュラム等の検討を踏まえつつ対応を検討する必要があるが、現時点では時期尚早である。

	【提案件名】／ 概要	審査結果	審査会意見等
8	【行政改革大綱の実施計画重点項目Ⅲに「自治体フロントヤード改革の推進」を加え、複数課の共同取組として企画政策会議を立上げる】 / 「自治体フロントヤード改革」の目指すところを関係部署で共有し、目標を定めて、行政改革の大きなテーマとして位置づけて実現に向けて取り組む。	趣旨採用	提案にあったとおり、行政大綱の実施計画に「フロントヤード改革の推進」を位置付け、計画的に取り組むこと。 なお、フロントヤード改革については、千曲市情報政策推進本部を中心に「千曲市 DX 推進計画」に基づいて進めること。